

松錦徳若譚

葛二編上下

遠 14
2687
2

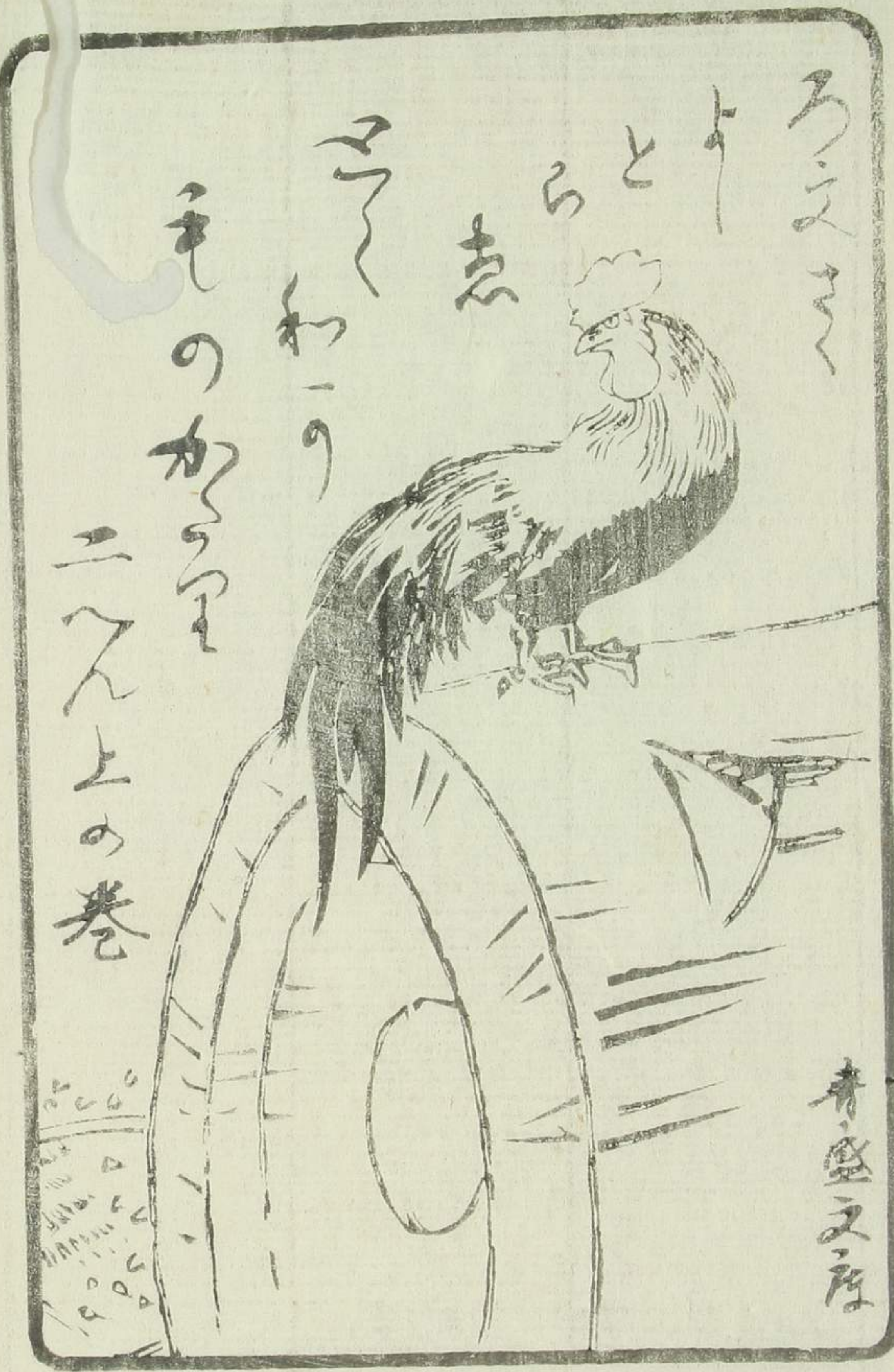




へ14
2687
2

特

頁編上



ろくろ

と

志

ろくろ

毛のから

二へん上の巻

青盛文庫

流行後まの甲曾弓箭時代違ひの太刀薙刀ハ
 後三年の繪巻小做り前賢古實の舊きみ基ら
 劇場で脚色新歌舞妓十八番乃伏見此武者ぶ
 扶間合戦五月雨の池は真菰炊ひめりもふろ稿繪
 古風みおきけをさ似たりや仁田山文盲作者任他具足の
 虫于老うを石部金吉銃兎強張りの婦女子り
 授むと一日光る源氏の形容と傍紫の冊中より摸写
 勇氣と優美み潤色をいしは是を編者の用心と
 いつるも嗚呼は業みぞありきり

明治辛未春

假名垣魯日文



公命二



西は多分と
代度世せん
名ぬ一五弁
あめんがたか
やどうごひ
まららごひ
どうやごひ
あらびこと
あつあつと
上人と
まららごひ
どうやごひ
あらびこと
あつあつと
上人と



あつあつと
まららごひ
どうやごひ
あらびこと
あつあつと
上人と

あつあつと
まららごひ
どうやごひ
あらびこと
あつあつと
上人と



あつあつと
まららごひ
どうやごひ
あらびこと
あつあつと
上人と



大志はのれ
の子孫を
ひそひそ
あつちの
の祖文
よのひつ
あつちのれ

わらじ
不孝は
二世
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち
あつち



あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

あつち
あつち
あつち
あつち
あつち

松飾



魚目文作
芳虎畫



松飾徳若譚

六編

假名垣魚目文作
孟 芥 芳 虎 画

今朝春二組盃

二編

山々亭有人補終
三遊亭田朝作話
錦朝楼 芳 虎 画 凶

いふは竹即西女

十編

山々亭有人作
歌川周重画

繪本太豊記

二編

孟齋 芳 虎 画 作

地本問屋 西國廣小路

加賀屋吉兵衛板



頁編下

徳若

名垣魚文作

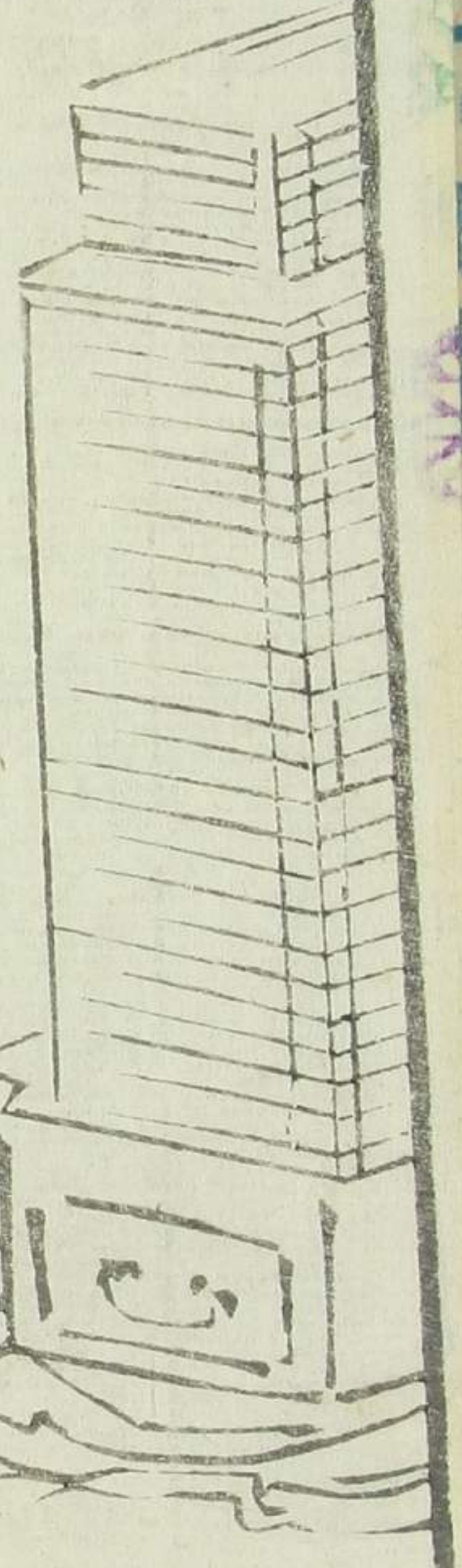
錦朝樓芳虎画

青盛堂板





Handwritten text in cursive style (sōsho) on the right page, including the characters 'かき', 'かき', and 'かき'.



三 (Three) in a square frame, and a circular seal impression with the character '陽' (Yō).

Top section of handwritten text on the left page, written in a more formal style (kuzushiji).



Middle section of handwritten text on the left page, containing several paragraphs.



Bottom section of handwritten text on the left page, including a small square seal impression.

公 論 二 (Public Opinion II) written vertically on the far left edge.

Small vertical text or mark on the left edge.



あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ



本 命

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ

あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ
あつてそのうへ



〆〆 ありと死あぢぢ
 ようきひのいそひ
 あつとてさえがら
 きんざいのいそひ
 百きんぞうさしうして
 ふひつていぬのいそひ
 むしうとひきさう
 〆〆 ありと死あぢぢ
 ようきひのいそひ
 あつとてさえがら
 きんざいのいそひ
 百きんぞうさしうして
 ふひつていぬのいそひ
 むしうとひきさう



〆〆 ありと死あぢぢ
 ようきひのいそひ
 あつとてさえがら
 きんざいのいそひ
 百きんぞうさしうして
 ふひつていぬのいそひ
 むしうとひきさう

ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに

幡太神

ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの



ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの

ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの



ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの
ついでに
ともがらを
とめぬの



この世の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事...



この世の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事...

この世の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事...



この世の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事... 七百年の事...

二ねん四月六日

二

錦朝樓芳虎画

仁木黨助
家臣と

假名垣魯文傳

仁木黨助の仁木朝樓...
...
...



備書交來
...
...

新增補西國奇談

廿二編 為永春水作
廿一編 孟齋芳虎画

薄緑娘白浪

九編 假名垣魯文作
十編 錦朝樓芳虎画

隅田川月と梅若

五編 柳亭種彦作
六編 山亭有人編次
孟齋芳虎画

繪本太閤記

三編 孟齋芳虎画

地本問屋 西國廣小路 加賀屋吉兵衛板

